

マンション管理会社・管理組合／事業所／店舗／福祉施設／スポーツ施設向け

# 「設置済みAED」を、 本当に助けられるAEDへ。

AED Safety & Value パッケージ / AED運用管理支援サービス

AEDの導入・設置場所の確認・点検管理・消耗品の期限管理・社内/館内周知・文書整備・ミニ講習・レポート化まで、設置後の運用を一気通貫で支援するサービスです。「置いてあるAED」を「いざという時に使える備え」へ。

この資料で分かること

自施設のAEDが、本当に“使える状態”か確認するポイント

セルフチェック／無料診断の内容／無料ミニ講習／レポート例／導入・改善の流れ／料金まで掲載しています。

## AEDは、設置しているだけでは十分ではありません。

AEDは、緊急時に“すぐ使える状態”で管理されて初めて価値を発揮します。

### 設置者・管理者に求められていること

厚生労働省は、AEDの設置者に対して点検担当者の配置と日常点検の実施を求めています。具体的には、

- 1 インジケータ表示の日常的な確認（いつでも作動できる状態かの確認）
- 2 消耗品（電極パッド・バッテリー）の交換時期を表示ラベルで確認し、適切に交換
- 3 点検結果の記録・管理担当者の明確化

電極パッドの有効期限は概ね約2年、バッテリーは機種により約2~4年が交換目安とされ、期限管理が欠かせません（一般的な製造販売業者の案内による）。

### “管理できている状態”が、命と投資を活かす

救急車の到着には時間がかかります。その空白の時間を、その場に居合わせた人の初動とAEDで埋められるかどうか分かれ目になります。

救急車の現場到着まで

**約9.8分**

全国平均（令和6年中）

応急手当ありの社会復帰率

**8.8%**

なし3.3% / 約2.7倍

一般市民による応急手当が行われた場合、1か月後の社会復帰率は**約2.7倍**、生存率は**約2倍**に高まると報告されています。早い初動と、使えるAEDが、救命・社会復帰の可能性を高めます。

### POINT

「設置したか」ではなく、「いざという時に使える状態か」が問われています。

設置は良い備えです。その備えを活かすために、運用を一度確認しておきましょう。

## SELF CHECK

# あなたの施設のAEDは、すぐ使える状態ですか？

あてはまる項目にチェックを入れてください（このページはそのまま社内・理事会での共有にもお使いいただけます）。

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> AEDの設置場所を、スタッフ・入居者・利用者が知っている | <input type="checkbox"/> 緊急時に誰が119番通報するか決まっている    |
| <input type="checkbox"/> AEDの点検担当者が決まっている             | <input type="checkbox"/> 誰がAEDを取りに行くか決まっている       |
| <input type="checkbox"/> AEDのインジケータを定期的を確認している        | <input type="checkbox"/> 誰が救急隊を誘導するか決まっている        |
| <input type="checkbox"/> 電極パッドの使用期限を把握している            | <input type="checkbox"/> 新人・異動者にもAEDの場所を共有している    |
| <input type="checkbox"/> バッテリーの交換時期を把握している            | <input type="checkbox"/> 年1回以上、AEDの確認やミニ講習を実施している |
| <input type="checkbox"/> 点検記録を残している                   | <input type="checkbox"/> 管理担当者が変わっても引き継げる資料がある    |

チェックの数で見る、現在の管理状況の目安

### 10個以上

基本的な管理体制は整っています。維持・記録化をおすすめします。

### 6～9個

一部に改善余地があります。設置場所・期限管理・周知方法を確認しましょう。

### 5個以下

いざという時に使えない可能性があります。無料診断での現状確認をおすすめします。

#### NEXT STEP

チェックが10個未満の場合は、無料AED配置・運用診断をご活用ください。

[無料診断を申し込む →](#)

## 設置後の現場で起きやすい、4つの問題

どれも「特別な施設」だけの話ではなく、多くの現場で起こりがちなことです。

### 1 消耗品の期限切れ放置

電極パッド・バッテリーの管理がされず、いざという時に作動しないリスクがあります。期限は機器ごとに異なり、見落とししやすいポイントです。

### 2 設置場所が認知されていない

入居者・従業員が「どこにあるか」を知らず、緊急時に取りに行けません。掲示や案内表示が不足していることもよくあります。

### 3 緊急時フローが未整備

誰が通報するのか、誰がAEDを取りに行くのか、誰が救急隊を誘導するのか曖昧で、現場が混乱します。役割が決まっていないと初動が遅れます。

### 4 運用の属人化

担当者の善意に依存し、退職・異動・引き継ぎ漏れで運用が崩れます。引き継ぎ資料がないと、管理が一度途切れてしまいます。

問題は、AEDを設置していないことではありません。

「設置しているのに、**使える状態になっていないこと**」も、見落とされがちな大きなリスクです。

## 施設ごとに、AED管理の注意点は異なります。

確認すべきポイントは施設タイプによって変わります。代表的な課題を整理しました。

### マンション・管理組合

- ・入居者全員への周知が難しい
- ・管理人不在時間の対応が曖昧
- ・共用部でも設置場所が認知されにくい
- ・理事交代で管理が引き継がれにくい

### 中小企業・事務所・工場

- ・シフト勤務・休日対応が曖昧
- ・点検が総務担当者任せになりやすい
- ・従業員が設置場所を知らない
- ・健康経営・安全衛生として見える化しやすい

### スポーツ施設・ジム・学校

- ・運動中の急変リスクへの備えが必要
- ・全スタッフが動けるとは限らない
- ・利用者・保護者への安心材料になる
- ・講習・掲示・フロー整備の効果が大きい

### 介護・福祉施設

- ・高齢者・基礎疾患のある利用者が多い
- ・職員の入れ替わりがある
- ・夜間・休日の対応が課題になりやすい
- ・家族・利用者への安心材料になる

### 店舗・商業施設

- ・来客対応が必要になる可能性がある
- ・スタッフが少人数の時間帯がある
- ・設置場所が分かりにくいことがある
- ・近隣との連携や掲示が重要

施設に合わせて、確認項目を整理します。

無料診断では、施設の種類・規模・人員体制に応じて、確認すべきポイントを一覧化してお渡しします。

少数・小規模（例：50戸未満の物件1棟）からスタート可能

## 「AEDを売る業者」ではなく、「AEDを正しく機能させる相談役」です。

本体の導入だけでなく、設置後の運用設計・文書整備・周知・記録化・年次レポートまで支援します。

「設置したか」ではなく、「いざという時に使える状態になっているか」を基準に、現場に合わせた運用体制を整えます。

### 支援内容（やること）

- ・ AED導入・買い替え相談
- ・ 設置場所の確認
- ・ 点検担当者／管理フロー整理
- ・ 電極パッド・バッテリー期限管理
- ・ 緊急時フローの整備
- ・ 館内／社内周知文の作成
- ・ 無料ミニ講習
- ・ 点検記録フォーマット提供
- ・ 年次レポート作成
- ・ 改善提案

### 得られる状態（ゴール）

- AEDの場所を、関係者全員が共有できている
- 消耗品の期限を把握できている
- 担当者が変わっても引き継げる
- 緊急時の役割分担が見える
- 管理状況を社内・理事会に説明できる

### VALUE

「置いただけ」のAEDを、「使える備え」に変えます。

1年目で運用を整え、2年目以降は維持モニタリングで“使える状態”を保ちます。

## 無料診断では、ここまで確認します。

現状を「見える化」することが目的です。無理な売り込みは行いません。

### 1 設置場所

- ・すぐ取りに行ける場所か
- ・案内表示があるか
- ・施設内で認知されているか

### 2 点検・消耗品管理

- ・インジケータ確認の有無
- ・点検担当者の有無
- ・電極パッド／バッテリーの期限
- ・点検記録の有無

### 3 緊急時フロー

- ・119番通報／胸骨圧迫
- ・AED持参
- ・救急隊誘導
- ・役割分担

### 4 周知・教育

- ・スタッフへの共有
- ・入居者／利用者への周知
- ・新人／異動者への引き継ぎ
- ・ミニ講習の必要性

### 5 改善提案

- ・すぐ改善できること
- ・文書化した方がよいこと
- ・導入／買い替え／2台目設置の提案

診断後、簡易レポートをお送りします。

無理な売り込みではなく、現在の管理状況を見える化することを重視しています。

FREE

費用はかかりません。まずは現状確認から。

[無料診断を申し込む →](#)

## 現地で、30～45分の無料ミニ講習にも対応します。

使い方だけでなく、「この施設で実際に誰がどう動くか」まで確認します。

近畿圏内・施設の状況に応じて対応

### 講習内容

- 1 AEDは置くだけでは不十分、という前提の共有
- 2 AEDの基本と設置場所の確認
- 3 緊急時の初動
- 4 119番通報・胸骨圧迫・AED持参・救急隊誘導の役割分担
- 5 施設内で決めておくべきこと
- 6 点検・消耗品期限管理
- 7 質疑応答
- 8 必要に応じた改善提案

### 講習後に残るもの

- 施設内の課題整理
- 管理担当者の意識共有
- 緊急時フローの確認
- 改善すべき点の明確化
- 必要に応じた簡易レポート

「使い方を知る」だけで終わらせません。

実際の施設・人員に合わせて“動ける状態”をつくることを重視しています。

### CONTACT

まずは無料ミニ講習の実施可否をご相談ください。

講習を相談する →

## 管理状況を「見える化」し、次の改善につなげます。

社内・理事会・管理組合へ、そのまま報告・共有しやすいレポートをお渡しします。

### 講習後レポート（サンプル項目）

REPORT

- ・施設名
- ・実施日
- ・参加人数
- ・AED設置状況
- ・設置場所の確認結果
- ・消耗品期限の確認結果
- ・点検記録の有無
- ・周知状況
- ・緊急時フローの確認結果
- ・良かった点
- ・改善が望ましい点
- ・優先対応事項
- ・推奨管理方法
- ・導入／買い替え／継続管理提案

### 年次レポート（管理状況の見える化）

ANNUAL

確認指標	目安
点検実施率	100%
消耗品期限切れ	0件
周知実施回数	年1回以上
講習実施状況	年1回以上
AED認知率（任意）	70%以上

「管理状況の見える化（KPI）」とは、点検や周知などの取り組みを数値・記録で確認できるようにすることです。「なんとなく安心」を、説明できる安心へ変えます。これなら社内・理事会への報告にもそのまま使えます。

COMPARISON

## 一般的なAED販売・リースとの違い

一般的な販売・リースだけでは対応しにくい、設置後の運用設計・文書整備・周知・記録化までを支援します。西宮を中心とした近畿圏で密着対応し、新規導入から既設AEDの運用見直しまでご相談いただけます。

項目	一般的なAED販売・リース	AED Safety & Value
AED本体の導入	○	○
消耗品期限の確認	△	○
運用管理フローの整備	×	○
周知文・掲示物の整備	×	○
緊急時フローの整備	×	○
管理記録フォーマット	×	○
年次レポート	×	○
現地ミニ講習	△	○
改善提案	×	○
社内・理事会向け説明材料	×	○

※一般的な導入形態との比較イメージです。○=対応、△=内容により対応、×=一般的に対象外。実際の対応範囲は契約内容により異なります。

## 料金プラン

AED本体の導入と、設置後の運用支援を分けてご案内します。必要な範囲から始められます。

### AED導入基本パッケージ

# 298,000円

税別

- ・ AED本体
- ・ キャリングケース
- ・ プラスチックキャビネット
- ・ 交換用電極パッド
- ・ 交換用バッテリー
- ・ 初期設置サポート
- ・ 管理担当者向け説明
- ・ 点検記録フォーマット
- ・ 近畿圏内の無料ミニ講習

7年間使用で 年間 約42,600円 / 月額換算 約3,550円

### 投資の考え方

単なる機器購入費ではなく、  
「管理できている安心」と  
「いざという時に動ける体制」への投資です。

### 1年目：集中改善プラン

#### ライト

## ¥50,000

初期費用 / 導入提案・募集図  
面文言・FAQ

#### おすすめ・スタンダード

## ¥10,000/月

運用管理規程・点検記録様  
式・年次KPIレポート

#### プレミアム

## ¥20,000/月

救命講習（年1回）・理事会  
/ オーナー説明同席

#### Lite

## ¥1,000/月

維持監査のみ

#### Plus

## ¥2,000/月

維持監査+チャットサポート

※価格はすべて税別です。※AED本体費用・消耗品費用・現地対応範囲・是正対応費用は内容により異なります。※機器購入時は初期費用を無料にできる場合があります。※スポット対応は別途費用が発生する場合があります。

## CONTACT

# まずは、現在のAED管理状況を確認しませんか。

新規導入の施設はもちろん、すでにAEDを設置している施設からのご相談にも対応しています。

設置場所、点検状況、消耗品期限、社内・館内周知、緊急時の役割分担を確認し、必要な改善点を整理します。

A

無料AED配置・運用  
診断

B

無料ミニ講習相談

C

既設AEDの管理状況  
チェック

### MESSAGE

まずは買い替えや導入の前に、現在のAEDが本当に使える状態かを確認することから始めませんか。

### 株式会社サステナメディカル

代表者：林 大輔／事業内容：医療機器販売、医療機関・福祉施設等向け備品販売 等

TEL：0798-81-3834（受付：平日 9:00～18:00）

所在地：〒663-8104 兵庫県西宮市天道町14-6 甲子園フラット201号

対応エリア：近畿圏内（主に西宮市を中心とする阪神間全域）

無料診断・無料ミニ講習のお申込み

Googleフォームよりお申込みいただけます



<https://forms.gle/nxEeGsXSZecyyNRM9>

お申込みフォームへ

出典：厚生労働省「AEDを点検しましょう！」／「自動体外式除細動器（AED）の適切な管理を都道府県に求めました」（平成21年）／総務省消防庁「令和7年版 救急・救助の現況」（令和6年中：救急車現場到着所要時間の全国平均 約9.8分、応急手当実施時の1か月後社会復帰率 約8.8％／生存率 約12.8％）。本資料の数値・サービス内容は作成時点のものです。